

あ お ば だ よ り



Vol. 50
情報管理広報委員会



年頭のあいさつ

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、本年が素晴らしい年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

さて、世界中に新型コロナウイルスが蔓延して3年目を迎えます。その前のマスクをしない生活、大勢での会合や飲み会など遠い昔のように感じます。この2年あまりの間、あおば病院におきましても職員、家族に新型コロナウイルス感染者が発生し、濃厚接触者と認定された職員、家族も数名いました。その度皆様には多大なご迷惑をおかけいたしました。しかし入院されている患者さんに1名の感染者も出さなかった事、現場での職員の努力、苦労はいかばかりかと思います。甚だ手前味噌ですが、この場を借りて職員に対して最大級の感謝と賛辞を贈りたいと思います。

しかし新型コロナウイルスとの戦いは終わりを見せる様子がありません。今後も新たな株の出現、ワクチン効果の低下、その他様々な感染リスクに直面することになります。ただ我々あおば病院にはこれまで培ってきた知識、技術、経験、感染防止のノウハウという大きな武器があります。この武器を持って患者さん、ご家族をお守りいたします。安心して受診いただける環境、安全な療養環境を担保するために職員一同油断することなく努力を続けます

『さらなる医療の質の向上』『徹底した感染対策』『働きやすい職場づくり』この3点を皆様にお約束し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

《令和4年 1月吉日 理事長 三浦 大介》

あおば病院 年末ジャンボ大抽選会開催

昨年に引き続き今年も早々に忘年会の中止が決定されました。長引くコロナ禍の中ではやむを得ない判断です。しかしながら今年もやりました。年末大抽選会!!!
当然の事ながら我が病院は、ハズレなしの全職員（163名）が対象の大抽選会です。

更に今年は2年連続開催も重なり、パワーアップ！充実した豪華商品で、抽選会場になった大会議室も商品であふれかえっておりました。

昨年同様、予め本物に似せた“あおば宝くじ（番号付）”を全職員に配布。抽選手段はくじ引きツールを使用、抽選の様子はZOOMを使用して各部署へライブ配信。



当日24日はクリスマスイブです。今年も総務課のおやじがブラックサンタに扮し、赤サンタ・トナカイさんを連れ立っての進行です！ 昼休み時間を利用しての抽選会は、各部署からの応援・協力もあり、終始スムーズ且つ、盛り上りを見せ、予定していた時間内に終了する事が出来ました。

また、超目玉の理事長賞（〇万円）は、理事長の年齢に合わせて47番目の当選者です。見事射止めたのは、当院を支えたベテラン看護師さん！ 会場に居合わせた理事長、その他職員もこれには祝福ムードでした。

昨年からコロナ禍に特化した新たな試みではありましたが、あおば病院独特の盛り上りと、職員の団結力を身近に感じ、企画・進行させて頂いた一人として充実感と達成感でいっぱいでした。来年こそは忘年会が出来る事を切に願うばかりです。

《総務課 河野》

くまもと障がい者芸術展に出店しました

11月16日（火）～11月20日（日）の期間に開催された「くまもと障がい者芸術展」に、当院デイケア「ふれんど」で、出展することができました。

限られた通所日程の中で計画的に作品製作を進め、個人作品7点、グループ作品1点を展示していただきました。

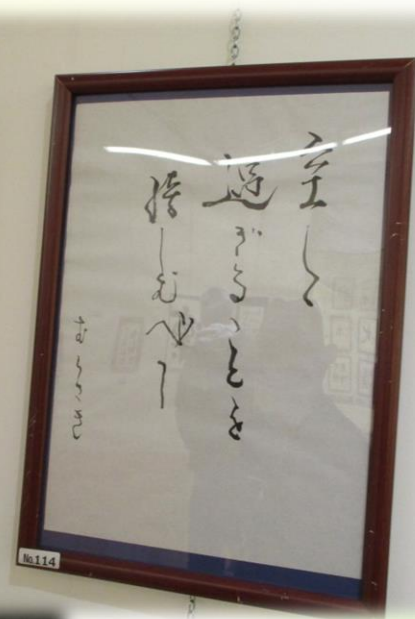
開催中は実際に展示会場まで足を運び、熊本県内各地から絵画や書、写真、工芸などさまざまな作品が出品されている中、自分や仲間の作品を見つけてみんなで喜んだり、他の作品を真剣に眺めている姿が印象的でした。

いろんな方の作品を見て刺激を受け、さらに制作意欲が高まりましたとの声も聴かれ、また来年の芸術展にもぜひ出品したいと思います。

個人作品



グループ作品



“栄養の力で感染症から身を守る” ③

明けましておめでとうございます。

年末年始はお餅はたくさん食べられたでしょうか？

病院の食事で普通のお餅を提供するのは難しいため『ご飯と白玉粉』をミキサーにかけてお餅風のゼリーを作り、鏡開きの日にぜんざいに入れて患者さんに提供しました。

少し柔らかめのお餅だと思って(?)喜んで食べて頂きました。

普通食



ミキサー食



《 管理栄養士：池尾 》

病院の理念

「ひと」 その人らしさを大切に

「こころ」 こころのリハビリを通して

「和」 地域に和をひろげます

病院の基本方針

- 一、人権の尊厳 ころを病む方々の「ひと」としての尊厳を何よりも尊重し、患者さんやご家族に、やさしさと思いやりの心で接します
- 一、人間的成熟 医療にかかわるプロとしての自覚と誇りを忘れず人間的成熟を目指し、たゆまぬ努力を続けます
- 一、チーム医療 全ての職種の職員は、それぞれの専門性と役割を果たすと共に互いに連携し合い、より質の高い医療サービスを提供します
- 一、地域社会との連携 地域との情報交換を密にし、予防と安らぎの場を提供しながら、社会復帰を通じた生活活動支援に積極的に取り組みます

病院所在地 & アクセスMAP



医療法人社団 明心会

あおば病院

精神科・心療内科

〒869-0513

熊本県宇城市松橋町萩尾2037番地1

TEL : 0964-32-7772

FAX : 0964-32-7333

URL: <http://www.aoba-hospital.jp>

